

1 市民活動団体の概要

団体名	NPO法人 瀬戸整理収納支援ネット		
代表者氏名	代表 瀬戸 花子		
活動を開始した時期	令和7年8月10日	会員数	30人
担当者	フリガナ	セト ユウコ	電話番号 (080)〇〇〇〇－〇〇〇〇
	氏名	瀬戸 優子	
	役職名	会計	メールアドレス 〇〇〇@〇〇〇.jp
	住所	〒489－8701 瀬戸市追分町64番地	

2 事業の詳細

(1) 事業名	冷蔵庫の整理収納による食品ロス0事業		
(2) 事業の課題・目的・手法・内容 (HPに公開します) 公益性・有効性 市民性	瀬戸市内における家庭ゴミの約30%は食品ロスであることから、食品ロスを減らしていくことがゴミ減量のために重要である。冷蔵庫の整理収納方法を推進することで、消費期限内に食べることができる人を増やし、市内全体の食品ロスを減らす。		
(3) 事業計画 市民性 実現性	時期	内容	場所
	R8.5	冊子作成(講習会時に配布)	
	R8.6	チラシ作成(講習会周知用)	
	R8.8	冷蔵庫収納講習会&交流会イベント(第1回) 「冷蔵庫収納のアイデア交換」【参加予定 25 名】	パルティセと
	R8.11	冷蔵庫収納講習会&交流会イベント(第2回) 「冷蔵庫収納のアイデア交換」【参加予定 25 名】	〇〇交流館
	R8.12	広報せと掲載 「食品ロス&食費削減！冷蔵庫収納」	
(4) 事業の成果(目標) 公益性・有効性 市民性	瀬戸市内における家庭ゴミの食品ロスが10年以内にほぼ0%になることを目指す。 ゴミが減ることで、税金を別の事業に充てることができるようになる。		
(5) 次年度以降の事業 持続性・発展性	「ECOフェスタ～ゴミと食費を削減！～」として、ゴミ削減推進のために活動している団体で実行委員会を立ち上げ、毎年1回パルティセとアリーナにてブース展示を行う。 団体HPを作成し、随時、冷蔵庫収納方法等をアップしていく。		
(6) 協働内容 協働の効果性	協働相手	内容	
	食生活改善協議会	余った野菜等を使用したレシピの提供(冊子作成時)	
	環境課	ECO フェスタの実行委員会の募集	
	環境課	各種広報事業の実施	

## (1) 収入の部

項 目		予算額	内訳・備考
瀬戸まちの課題解決応援補助金 ①		42,500円	
事業収入	交流会参加費	15,000円	一人300円×25人×2回
		円	
	計 ②	15,000 円	
自己資金		14,750 円	
		円	
合 計		72,250円	収支合計＝支出合計

※ 補助金収入については、申請中又は申請予定を含め全てご記入ください。

## (2) 支出の部

費 目		項 目	予算額	内訳・備考
補助 対象 経費	使用料	会場使用料	8,000 円	4,000 円×2 回(講習会)
	消耗品費	事務用品	6,250 円	模造紙 50 円×10 枚、ペン 150 円 ×25 本、付箋 200 円×10 個
	食糧費	交流会飲食費	10,000 円	お茶 100 円×25 本×2 回、お菓子 100 円×25 個×2 回
	印刷製本費	チラシ作成費	3,000 円	10 円×300 部
	印刷製本費	冊子作成費	5,000 円	100 円×25 部×2 回
	謝礼	託児料	20,000 円	5,000 円×2 人×2 回
	人件費	講師料	10,000 円	5,000 円×2 回(講習会)
	計 ③		62,250 円	
対象 外	食糧費	会議用飲食費	10,000 円	お菓子 200 円×5 人×10 回
	計 ④		10,000 円	
合 計			72,250 円	

## (3) 補助金額

項 目	金 額	備 考
瀬戸まちの課題解決応援補助金上限額 ⑤	80,000円	
【はじめの一步活動部門】 (③補助対象経費－②事業収入) ×90%	47,250円	
【テーマ型協働活動部門】 ③補助対象経費－②事業収入		
⑤又は⑥のいずれか低い額 (100円未満切り捨て) ⑦	47,200円	= ①補助金額